

当院は研修医および 医療系学生 (医学、薬学、看護学、医療技術学) の 教育を行っている施設です

研修医の育成を行っている基幹型臨床研修病院です。

臨床研修の理念のもと、将来専門とする分野に関わらず、幅広い疾患・病態に対応できる医師の育成に取り組んでいます。

研修医は指導医の下で受け持ち医として診療にあたりますが、診療の安全と質には十分な配慮を行っており、患者さんの同意の上、指導医の十分な指導・監督のもとで診療を行っております。

医療系学生（医学、薬学、看護学、医療技術学）による臨床実習を行います。

4年次～6年次に Clinical Clerkship（臨床参加型臨床実習）形式の実習を行っております。

Clinical Clerkship では学生が診療チームの一員として診療に参加しながら医師の職業的な知識・思考法・技能・態度の基本の基本的な部分を学びます。学生は十分なトレーニングを実習開始前に行っておりますが、実習に当たっては、患者さんの同意を得た上で学生の能力にあわせて診療に参加いたします。なお他にも、患者の気持ちに配慮できる心、医師以外の医療職の役割を理解しチーム医療を実践できる心を養うために、外来患者のエスコート、病棟で看護師実習などを行っております。

当院は教育施設として、優れた医療人の養成に取り組んでおります。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

尚、研修医、医療系学生が診療に参加することを希望されない場合はスタッフにお申し出ください。

臨床研修の理念 2025

【理念】

総合的な診療実践と充実した教育環境で、研修医が主体的にグローバルスタンダードの診療を学ぶ

【基本方針】

- 1) グローバルスタンダードな医療を、日本の地域診療に応用する
- 2) 専門科の垣根を超えて、患者さんに必要な医療、患者さんが求める医療を適正に提供する
- 3) ベッドサイド学習を中心にして、標準的な医学・医療知識および診察・治療スキルを習得する
- 4) 高齢化し、複数の疾患が複雑に絡み合う患者さんを、専門科の垣根を超えて総合的に診る
- 5) 多職種と協働して、チーム医療の一員となり、必要時にはリーダーシップを発揮する
- 6) 研修を通して人格を涵養し、プロフェッショナリズムを身に付ける
- 7) 学術活動を通じて、医学及び医療の発展に寄与する